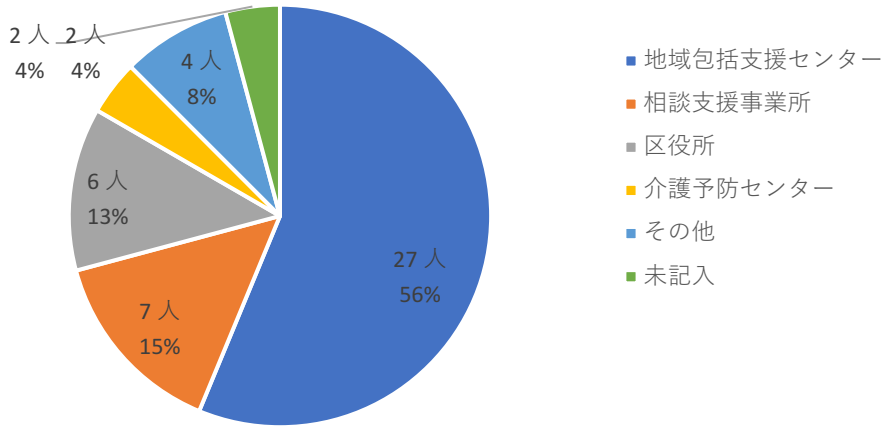
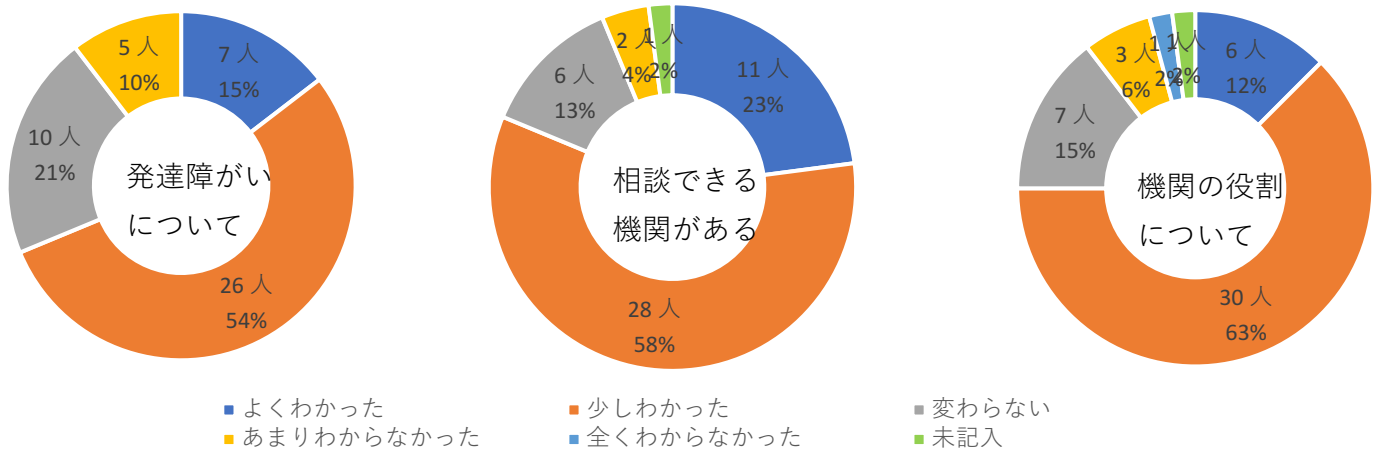


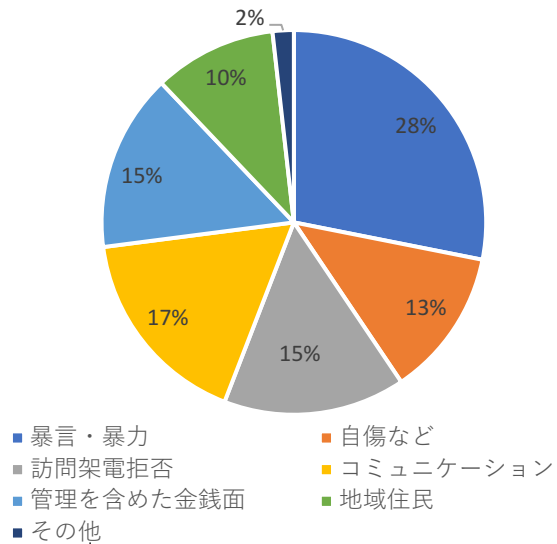
1. お立場について



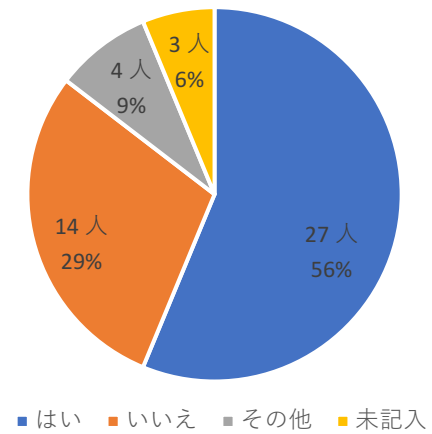
2. 受講前と比べて



3. ひきこもりのケースで心配なこと



4. オンライン研修に参加希望するか？



その他の内容

・親の年金で生活していると、親亡き後の収入源についての理解がどの程度か  
 ・その方自身のその後の生活

その他の内容

・職場にwi-Fi環境が整えば ・環境が整えば・・・  
 ・もう少しわかりやすい流れであれば  
 ・土、日、自宅で受講できる時間帯。同じ研修内容をいつでも

## 5. 感想や今後の研修の希望など

## 感想など

- ・中野Dr.のコメントがとても勉強になりました。もう少し話を聞きたかった。他6件
- ・Bさんの場合、まず「衣食住」や命の課題が先に来るとは思うのですが、Aさんのようなキーパーソンや趣味などが語られてなかった、見えなかったのが、少し残念でした。知的障害の有無も気になります。AさんBさんも支援者以外の誰かともつながれる環境、QOLの向上にバトンが渡っていきますように。
- ・アウトリーチの大切さ、今後、ひきこもり支援の方向性の見直しや対応方法の検討が必要になってくることがわかりました
- ・事例を紹介いただき、8050世帯への支援では、50ご本人の”困り感”の引き出しが重要になってくる気がしました。現状の課題を関係機関及びご本人と、いかにすり合わせられるのが支援の突破口となるように感じました
- ・各支援機関との連携が大切だと感じました
- ・事例検討で各立場からの意見や、中野先生のアドバイスを聞いて、大変参考になりました。ありがとうございました。
- ・普段かかわりの少ない部分なので勉強になりました
- ・はじめて介護分野以外の研修に参加しました。勉強になる部分も多かったのですが、今後は8050などの研修に参加してみたいです。そういった人達も、あと5-10年したら、今後介護保険分野の対象となるためです。
- ・発達障害の特性についてももう少し詳しく聞きたかった
- ・8050のケースに取り組むと、どうしていいかわかりませんが、いろいろな話を聞いて、少しわかった気がしました。どうもありがとうございます。
- ・高齢者虐待事例に8050が多いのではないかと区、包括で感覚的に感じており、今年度、区、包括で6030～困難ケースの事例分析をすることにしました。分析結果、当区では、他機関との連携の希薄さなどが推測されますが、本日の講義を参考に地域での支援を検討していきたいです。ありがとうございました。
- ・コロナ禍ということで、企画も大変ご苦労なさったと思います。「研修」という形で講師が色々なケース等を教えるパターンか、GWなど考え方もむパターンか、混ぜちゃってしまっていてかなり主旨がぼやけてしまっていたように感じました。
- ・コロナ対応という条件で研修の難しさがあつたと思うが、事例についてももう少し具体的な動き（流れなど様子等）が見えるともっと参考にできる場所があつたように思います。
- ・マイクの関係もあるが質疑や全体共有はなかなか難しい。間延びする。マイクをもう少し準備してもらおうと良いのでは...
- ・事例検討はタメになったが、投げかけは難しいのではないかと感じました

## 今後の研修について

- ・また、このような機会の研修会や事例検討会等があれば8050の50のアセスメントについて深める援助の技術について学びたいと思います
- ・相談機関があることは知っているが、相談の連絡を入れた後の対応や、サービスにつながっていく流れなど、相談した後のことを今後研修で教えていただきたい。紹介するには、そこまでの情報が必要になることがあります。
- ・早くコロナが収束し、グループワークで多職種の方の話を聞いてみたいと思いました。準備等大変だったかと思いますが、開催していただきありがとうございました。
- ・事例検討会形式は時間をもったいない。1回目に参加できなかったが、訪問して対象者に関わる注意点を疾病別にわかりやすい対応表などがあると参考になる。最後のDr.の話は非常に参考になった。そのような内容に特化した勉強会をしてほしい。
- ・包括としてはおがるさんがどういった支援をしてくださるのか、どう発達障がいの方と接すると良いのかをお話し頂きたいです。中野先生にはご講演いただけただけの方が良かったかもしれませんね。

